

日本熱傷学会熱傷入院患者レジストリーを用いた熱傷患者の死亡率の経年変化の検討

## 1. 研究の対象

2011年4月～2020年3月に当院および全国の熱傷診療施設で熱傷の入院治療を受けた方。

## 2. 研究目的・方法

2011年4月から2020年3月の間に日本熱傷学会が運営する熱傷入院患者レジストリーに登録された患者さんの情報をもとに、死亡率が改善しているかどうかを検討する研究です。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、受傷年月日、来院手段、熱傷の原因、熱傷面積、転送・転院の有無、特殊部位熱傷（気道熱傷、顔面熱傷、頸部熱傷、手指熱傷、会陰部熱傷）の有無、同種植皮の有無、転帰、入院日数、手術の有無

## 4. 外部への試料・情報の提供

日本熱傷学会からのデータ提供ならびに他の研究者へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データは匿名化されており、対応表は存在しません。

## 5. 研究組織

防衛医科大学校病院 救急部 吉村 有矢

防衛医科大学校 防衛医学研究センター 外傷研究部門 齋藤 大蔵

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 根本 学

日本熱傷学会 学術委員会 佐々木 淳一

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先：

〒番号 359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1511（内線：5351）

FAX：04-2996-5221

研究責任者、研究代表者：防衛医科大学校病院 救急部 助教 吉村 有矢